



監督＝ルイス・マンドーキ／出演＝ダコタ・ファニング／シャーリーズ・セロン／ケビン・ベーコン／スチュアート・タウンゼント（ギャガ・ヒューマックス配給／2002年アメリカ映画／106分）

身代金目的の誘拐はその成功の確率が低いのが相場だが、この映画での計画は完璧（？）。3つの場所、3人の誘拐犯、3人の人質がそのポイントだ。そして、それを繋ぐのは30分毎の携帯による「コール」。果たしてコトはなるのか？ スリルに富んだ人間心理の描写が実に面白い。

🎬 身代金目的の略取誘拐罪（刑法225条の2）は重罪

アメリカの刑法は知らないが、日本の刑法では刑法225条が営利目的等略取及び誘拐罪について、「営利、わいせつ又は結婚の目的で、人を略取し、又は誘拐した者は、1年以上10年以下の懲役に処する」と定めている。

ところがこれだけでは身代金目的の凶悪犯罪に十分対応できなかつたため、昭和39年新たに身代金目的略取等を定める刑法225条の2が追加され、「近親者その他略取され又は誘拐された者の安否を憂慮する者の憂慮に乗じてその財物を交付させる目的で、人を略取し、又は誘拐した者は、無期又は3年以上の懲役に処する」と規定された。

刑法199条が定める殺人罪の法定刑は、「死刑又は無期若しくは3年以上の懲役」だから、死刑がないだけで、その他は殺人罪と同じ法定刑という重罪だ。

この映画はもろに、この日本の刑法225条の2が定める身代金目的の略取誘拐罪をテーマにしたもの。しかも「略取誘拐された者」は6歳の一人娘であり、「安否を憂慮する者」はその一人娘を愛する父母だから最悪のパターン。

しかも犯人たちは過去4回この犯罪を実行し、4回とも成功。完全犯罪を自負しているというのだから始末が悪い。さて、身代金目的の略取誘拐罪の完全犯罪など本当に可能なのか……？

身代金目的略取誘拐罪の成功率は？

この犯罪は本来計画的なものであり、突発的、ゆきがかり的なものは少ないはず。だから、その計画がいかに緻密に計算されたものかによって犯行の成否が決まるのは当然だ。しかし、「あらゆる犯罪の中で営利目的の誘拐ほど割に合わないものはない」と言われている。

例えば殺人を実行して逃避行を続けるだけなら確かにその成功の確率は一定あるはず。しかし人を誘拐し、その近親者の憂慮に乗じて身代金を要求し、これを交付させたうえ、無事に逃げおおせるという確率は、そりゃ少ないことは誰が考えてもわかるはずだ。

しかしこの映画における犯人たちは、「過去4回実行した犯行がすべて成功した」と自信を持って語っている。たしかにこの映画における犯人たちのやり方は人間心理の深い洞察のうえに計画されたものであり、その知的レベルは非常に高い。そして映画の冒頭シーンは、計画どおりの身代金目的の誘拐に成功してほくそえむ犯罪者一味のボスの登場から始まった……。

犯行グループは3人、被害者側も3人

犯人たちの犯行スタイルの特徴は、① 3つの場所、② 3人の誘拐犯、③ 3人の人質。したがって、この犯行スタイルを成立させるための前提条件は、犯人グループが3人であることと、誘拐のターゲットが子供とその両親であることになる。犯人グループはジョー・ヒッキー（ケビン・ベーコン）とその妻のシェリル・ヒッキー（コートニー・ラヴ）。そして従兄弟のマービン・プール（プルイット・テイラー・ヴィンス）の3人。その絶対的なボスは、もちろんジョーだ。

他方、被害者側は将来を有望視される麻酔医のウィル（スチュアート・タウンゼント）とその美しい妻カレン（シャーリズ・セロン）。そして6歳になる愛娘アビー（ダコタ・ファニング）の3人。

犯人たちの犯行スタイルの解説

ジョーの犯行スタイルを成立させるための絶対条件は携帯電話による「30分毎のコール」。すなわち、ジョーが持つ携帯から30分毎にシェリルとマービンに連絡を入れて指示をし、その指示どおりコトが運ばなければ、本来の人質である子供の命がなくなるというわけだ。

ここで何より重要なことは、この事実を被害者側の3人に理解させ、納得させること。それさえ了解してもらえば、ジョーたちは何も子供や両親を傷つける必要もないし、争う必要もなく、ただ計画どおりにコトを運び、お金を受け取ればいいわけだ。もちろんジョーたちが選ぶターゲットは、お金持ちで、子供に対して十分な愛情を注ぎ、夫婦仲のよいハッピーな家族。だからお金さえ払えば、何も危害を加えられることはないことが理解できれば、反抗する意欲を喪失し、ジョーの指示のままに動くという計算だ。

しかも、その犯行所要時間は24時間以内。そうでなければ、子供や両親たちの肉体的・精神的緊張の維持ができないという計算だ。お金の授受のやり方も十分に計算されている。すなわち、夫が任意に妻に対して、お金が今必要なので振り込んでくれと連絡し、妻がその要請に応じて任意に夫の口座に振込み、犯人たちはそれを受領するという形をとるわけだ。

犯行手順と配置の解説

3人の犯人たちの手順と配置は、次のとおり。

- ① ジョーとマービンが夫を見送り、母娘2人だけとなった家に入り込む。
- ② マービンが娘アビーを連れて行く。
- ③ ジョーが美しい人妻カレンに対して娘を誘拐したこと、そして携帯によるコールが命綱であることを説明する。
- ④ ジョーの妻シェリルが講演のために出張したウィルに近づき、彼をホテルの部屋に監禁し、状況を説明する。

以上の手順で、カレンとウィルが事態を了解すれば、結局協力するしかないし、協力するのが娘アビーのためにベストの選択だとわかれば、あとは事務処理

としてスムーズに流れていくわけだ。

その次の手順を続けて説明すれば次のとおりだ。

- ⑤ マービンが母親の元へ返すまでの24時間、アビーを優しくあやしなから待機する。
- ⑥ カレンはウィルの要請に応じてウィルの口座にお金を振り込む。
- ⑦ ウィルはそのお金を引き出し、それをシェリルに渡す。
- ⑧ 以上を確認したジョーは指定した場所でアビーをカレンに引き渡す。以上。

1つのミスは情報不足から

たしかにジョーたちのこの計画は私にも完璧なように思える。もっともそれはあくまで被害者たちが冷静にその置かれた状態を把握、理解し、それに対してもっとも合理的、理性的と考えられる途を選択することが前提だが……。

そして過去4回、ジョーたちがすべて成功したとすれば、それは何らのハプニングも発生しなかったという意味でラッキーに支えられた面もあったはずだ。しかし人間は自分を過信しやすい動物。ジョーは自分の犯行スタイルに絶対的な自信を持っていた。しかも今回のアビーの誘拐には隠された特別の動機もあったのだ……。ところがアビーを連れ出し、ジョーがカレンに対して計画の完璧さを説明していた時、カレンからは予想もしない言葉が……。

アビーには喘息の持病があり、発作が起これば、きちんと薬を飲んで処置しないと死亡する危険があると告げられたのだ。ジョーはこの情報を把握していなかった。従兄弟のマービンは24時間優しくアビーを子守りしながら指示を待つだけの役割だから、万一アビーが発作を起こしたら対応のしようがない。

そしてアビーが死亡すれば……。 「人質は絶対安全だし、24時間以内に無事に返す」というジョーの約束は履行されないことになるから、計画は根本から狂い、メチャメチャになることは明らかだ。さあ、ここから完璧だったはずのジョーの計画が少しずつ狂い始め、さまざまな問題が……。

面白そうな原作

この映画の原作はグレッグ・アイルズの『24時間』という小説。また原作者はこの映画の脚本も担当しているとのこと。そしてパンフレットによると、この原

作者が小説の構想を練る時にこだわる題材は、①医学情報（もしくは薬品、病気）、②ハイテク機器、③セックスの3つということだ。

この3つの要素が、この映画では見事に描かれている。すなわち、①は致死性の小児喘息や筋弛緩剤と解毒剤、②は駆使される携帯電話とパソコン、そして③はものすごくスリリングなジョーとカレンの寝室における駆け引き。当然ジョーの犯行計画の中には、自分の置かれた状況を理解し、納得し、観念した美しい人妻カレンとの楽しい一夜のセックスも織り込み済み。しかし、この映画では、今一歩というところでなかなか前に進めず、逆に反撃を受けるなどさまざまなハプニングが……。よくできた原作、そして脚本だと感心。

犯人たちの真の動きは？

①犯人側のジョーとシェリルが夫婦であること、②シェリルは子供を生んだ経験があること、③ケイテイという名前に秘密が隠されていること。

これらの事実がストーリー展開の途中で少しずつ明らかにされ、この身代金目的の誘拐は単なるお金目的だけではないことがみえてくるが、果たしてその真相は……？ それは映画を観てのお楽しみに……。

アクション活劇による結末はどうも……？

さまざまな展開が繰り返される中、いよいよ24時間が終わろうとしていた。カレンからウィルに振り込まれたお金をウィルは受け取り、あとは、犯人側との受け渡しを完了させるだけ。しかし本件に関しては、そう予定どおりにはコトは進まなかった。①ジョーVS.カレン、②ウィルVS.シェリル、③マービンVS.アビーとの間で繰り返された、さまざまな人間ドラマと争いの中に、多くの伏線が用意され、最後のハイライトに向かっていく。

その最後のハイライト場面は、アクション劇。水上機を操るウィルが、アビーを乗せて高速道路を走るマービンの車を発見。またカレンを乗せたジョーの車は、このウィルの水上機を発見。ここで展開されるアクロバット的な大アクション。さてその結末は……？ これも映画を観てのお楽しみに……。

2004(平成16)年1月17日記